



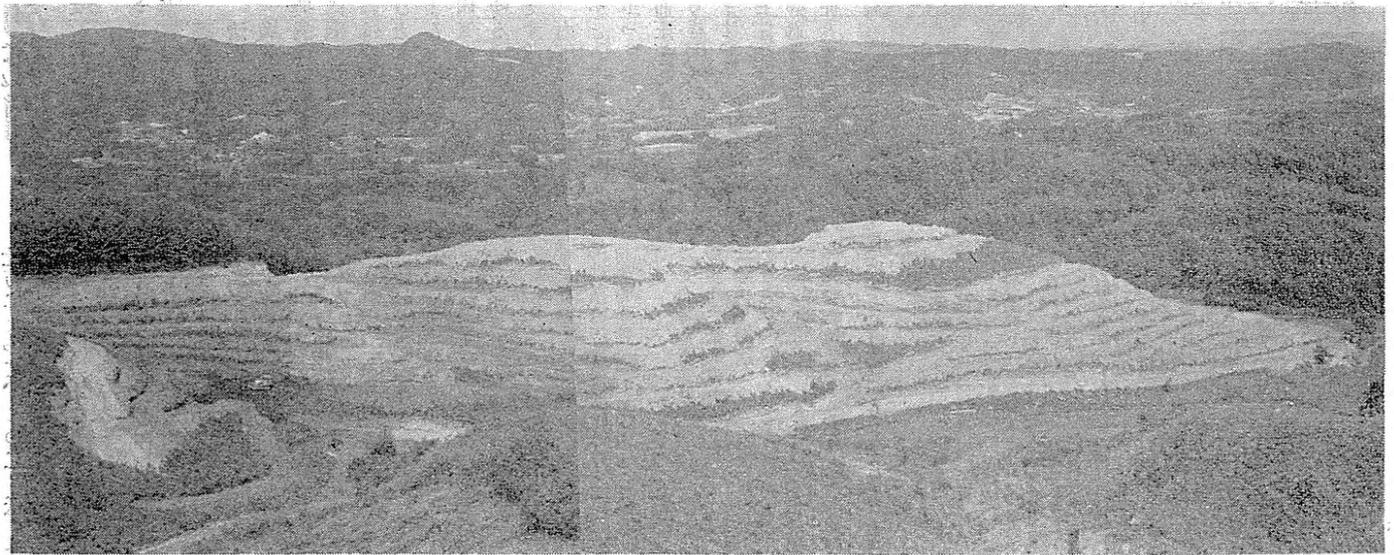
たまがわ

広報

編集と発行
福島県石川郡玉川村役場
大越力夫
でんわ 川辺 1・39・124

印刷所
須賀川市加治町69
有限会社 円谷印刷

村のようす
(44. 6月1日現在)
世帯数 1,431戸
人口 7,478人
男 3,609人
女 3,869人
面積 46.62^{km}₂



稚蚕集団桑園の

造成はじまる

我が村では五年前から稚蚕共同飼育の計画をしておりましたがその基礎である桑園予定の土地がなかった為、実現の運びとなりませんでした。昨年からの村の構想に基き村有林と北須釜区有林の交換によって村有林を養蚕農協に貸付けこれを桑園にする計画を推進し北須釜区と十数回にわたり交渉の結果同意を得ることができたので四月十五日村議会に諮り承認されました。造成する所は北須釜字懸金沢(掛金池附近)の山林で総面積二一、四七ヘクタール、内第一期工事として今年度に造成される面積は五、七ヘクタール、第二期工事として明年度に造成予定面積は六、〇ヘクタール、合計一、七ヘクタールの桑園ができ将来は稚蚕共同飼育所も建設されて村内養蚕農家の稚蚕共同飼育を行うことにより十五日後養蚕が可能となり省力と増産に大きく結びつくこととなります。

土地の交換については種々ありましたが、北須釜区民の村農政に対する理解と協力によってこの計画の実現を見たもので一同に代って感謝するとともに昼夜の別なく、これが推進に当たった関係者の努力も見逃してはならないと思います。

第一期工事は八月中旬に完了する予定ですが、それが終わりますと桑苗の植栽を行うこととなります。この事業の主体は泉養蚕農協と須釜農協の共同ですので、今後養蚕農家の協力を特にお願いいたします。尚この工事によって懸金沢、岩法寺間が自動車の交通もできるようになり金堀山展望台(標高四四六米)にも車で行けますので、将来はドライブコースとして村民の憩いの場となるでしょう。

村のあいことば

1. 総親和総努力協力一致、村発展に努力致しましょう。
1. 総合農業の確立に努力いたしましょう。
1. 毎月15日(午後)若い農業者の集いに必ず参加いたしましょう。
1. 定期健康診断、予防接種を必ず受けましょう。

七月の行事予定表

日	場	役
一〇日	事業所統計調査	初旬
三〇日	経済土木委員会	三〇日
三〇日	昭和四十四年度国調入札第七回農業委員会	三〇日
三〇日	日脳予防接種	三〇日
八日	農業委員会委員選挙告示日 日脳予防接種	八日
八日	国調一筆地現地調査(竜崎、岩法寺)	八日
九日	農業構造改善事業竣工式	九日
一〇日	民生委員協議会	一〇日
一〇日	献血車来村	一〇日
一三日	選挙管理委員会	一三日
一五日	農業委員会委員選挙投票日、妊婦検診(母子センター)	一五日
一六日	子宮ガン検診(母子センター)	一六日
二二日	第八回農業委員会	二二日
二六、二八日	若い農業者のつどい(岳スキー場)	二六、二八日
二八日	乳幼児一斉検診(母子センター)	二八日
三〇日	乳幼児一斉検診(支所) 第三回臨時会	三〇日
旬	教育委員会 公民館	旬
四日	青年学級	四日
三日	第十七回玉川村親善野球大会	三日
一六日	高令者学級	一六日
一五日	青年学級	一五日

村の病類別死因

第一位脳卒中となる

つい近年までは肺結核がわが国の死亡率の第一位を占めておりましたけれども、ここ数年來脳卒中がこれに上ってかわるようになりました。次表でも御存知のようにわが村の死亡も脳卒中で倒れる者が第一位を占め、ついで心臓病、癌と成人病による死亡が、圧倒的に多くなって参りました。脳卒中で倒れる直接的な原因は、高血圧と動脈硬化症であり、四十才を過ぎた働き盛りの多くの人びとが高血圧病、動脈硬化症、心臓病(狭心症)に常におびやかされておられることは、打

治療

病氣というものは一般的にいってその病氣に罹りやすい体質——これはひとつには遺伝、ひとつには生活環境によるものですけれども病氣を誘発する、いわゆる誘因とがあるもの

です。血圧がなぜ高くなるかという根本原因はわかっておりませんが、血圧をあげるように誘う誘因はわかっております。その主なものは日常生活に起こり易い過労と過食とです。従って衛生的な生活の

仕方によって、この二つをできるだけとおさけるように努める事です。早寝、早起きと休養、心身を安静に保つと、その高血圧はいちじつしくさがります。昼間、一時間横になるかイスによりかかっていると、

低くなります。ですから血圧の高いひととはその度に応じ、また高血圧のためいろいろな合併症のあるひと、たとえば、頭痛、疲労し易い、肩こり、めまい、倦怠などのあるひと、少し動き過ぎると息ぎれ、動悸がするひと、

わが村に於ける十大死因死亡

昭和四十一年	昭和四十二年
中枢神経系の血管損傷(脳卒中) 二二人	中枢神経系の血管損傷(脳卒中) 三〇人
心臓疾患 一三人	心臓疾患 一〇人
悪性新生物(がん) 二二人	悪性新生物(がん) 一〇人
精神病的記載のない老衰並に診断不明確及不明の原因自動車事故 五人	その他すべての疾患七人
肺炎 四人	肺炎 六人
その他不慮の事故 三人	老衰及び診断不明確の原因 四人
胃炎十二指腸炎および大腸炎 一人	結核 三人
その他すべての疾患一人	その他不慮の事故 二人
その他全死因 一〇人	新生児固有の疾患 一人
死亡総数 七五人	その他全死因 一〇人
	死亡総数 七六人

蛋白尿の出るひと、むくみのあるひととは休養あるいは就床を必要とします。早寝早起きは高血圧病の予防と治療の原則です。催眠剤を用いてよい場合もあり、必ずしも、用いる場合は必ず医師と相談して下さい。

愉快に仕事をするなら少し位は害にならないと思いますが、この反対に心配不安を伴いつつする仕事は血圧を上げる事になります。高血圧と塩分

あつい季節になると、どうしても塩からいものが食べたくなります。これはしぜんにからだに要求する生理的な現象ですが、高血圧には塩からいたべものは禁物ですから、がまんをすることです。

夏はいろいろな野菜が出廻りますから、なるべく生でたべるようにしましょう。しかし回虫などの寄生虫の卵がついていることがありますが、よく洗うか消毒して食べましょう。

食事を作る手数を省くために、家族のなかのだからか

赤十字社費目標額の成績

去る五月一日より日赤十字社員増強運動円と目標額に対し、一〇九パーセントの成績をおさめることができ、達成のため各部落の区長さんに依頼いたしましたところ、理解ある各位の御協力により、社費目標額一二万円に

ひとり、高血圧にならうにしたらいかかでしょう。高血圧の食事です。高血圧の食事の量をひとりだけ作ることは、非常に手数のかかるものです。自分だけの食事を別鍋で作ってもらうという事は、気分的にいいものではありません。そこで病人のために、感しを与えずにすま

ひとりが、高血圧にならうにしたらいかかでしょう。高血圧の食事です。高血圧の食事の量をひとりだけ作ることは、非常に手数のかかるものです。自分だけの食事を別鍋で作ってもらうという事は、気分的にいいものではありません。そこで病人のために、感しを与えずにすま



3ヶ月天候予報

(7月～9月)

概況

北極地方の寒気が強い為、この夏の気候は変動が大きく不順気味に経過するおそれがあります。7月は低温気味で、局地的な大雨が見込まれます。梅雨明けはやや遅れて7月下旬に入ってからが見込みです。盛夏期り暑さはあまり長く続かず、8月後半ころから涼しくなり、早冷気味となるでしょう。尚台風は8月に1個、9月に2個くらい本土へ接近若しくは上陸するおそれがあります。

気温

7月——中旬頃までは冷涼な日が多いでしょう。下旬には梅雨が明けて暑くなりますが、月末ころ一時低くなるかも知れません。月平均ではやや低めでしょう。

8月——中旬ころまではがいて暑い日が多く、下旬には全般に涼しくなり低温が目立ってくるでしょう。月平均では平年並みくらいでしょう。

9月——時々平年より高めの日がありますが、全般に低温が目立ち、月平均では平年並みないしやや低めとなるでしょう。

降水量

7月——月半ば頃一時梅雨明け模様の天候が現われますが、下旬はじめ頃までは梅雨型の気圧配置が現われやすく曇雨天の日が多い見込みです。梅雨前線ははじめ太平洋側で活動しますが、その後前線は次第に北上し日本海側で活発化し会津で大雨が降りやすくなるでしょう。梅雨明け後は夏型の天候に変わりますが月末頃一時天気の不ぞろいがあるかも知れません。月の総量は中通り、浜通りでは平年並みですが会津では平年並みかやや多めとなる見込みです。

8月——前半は夏型の晴天が多く後半には台風が本土に接近し、その通過後北方から前線が南下しにわか雨が降りやすくなるでしょう。月の総量は中通り、浜通りでは平年並みないしやや少なめで、会津ではやや多めとなる見込みです。

9月——前半は前線り南下や北高型の気圧配置が現われやすいので曇雨天の日が多いですが、後半は大陸からの移動性高気圧が通り、天気は週期的に変わる見込みです。また、中、下旬にそれぞれ一個ずつ台風が本土に接近若しくは上陸するおそれがあります。月の総量は全般に平年並みないしやや多めとなる見込みです。

◎ 今までの経過を見ると、今年は北方の寒気が強く、極東域に停滞しやすい傾向があります。また反面亜熱帯高気圧の勢力も強いので、変動の大きい天候が現われています。もし今後もこの傾向が続くものと考えれば地域的にも時間的にもかなり変動の大きい天候が見込まれるので、今後の推移は充分注意する必要があります。

選挙人名簿への登録が 改正になりました

◆登録の方法

選挙人名簿の登録は本年七月二十日から選挙管理委員会が、住民基本台帳の記録に基づいて、登録資格を有する方を毎年九月一日を原則として選挙が行なわれる際に、職権で登録することになりました。これからは、住民基本台帳に記録されていない方は選挙人名簿に登録されませんのでご注意ください。

◆住民基本台帳の届出の方法

現在住んでいる市町村から他の市町村へ住所を移す際は、居住している市町村に届出の届出を行なうとともに転入した市町村に住所を移した日から十四日以内に、住民基本台帳への届出をしなければなりません。転入の届出をすれば、自動的に住民基本台帳に記録されます。また、同じ市町村の中で住所を移した場合でも、移った三ヶ月以上経過した方。

◆住民基本台帳への届出をしていない方へ

現在、選挙人名簿に登録されている方も住民の届出をしていない方は、住民基本台帳に記録されていないため、七月二十日に選挙人名簿から抹消されま

ら十四日以内に、届出をしなければなりません。(玉川村選挙管理委員会)

昭和44年度国土調査事業

実施地区予定日程のお知らせ

大字名	字	名	予定日程
岩法寺	柳作		七・八・七・四
	道 劔		七・八・七・五
	和 久		七・八・七・二
	高野、上代、下竹ノ内		七・三・七・六
竜崎	糞屋、中後山、東後山		七・元・八・三
	大日向、松ヶ作		八・四・八・八
	上古辺田、下古辺田		七・元・七・元
	志駄、滝山、原作田		七・三・八・六
	下境沢、前林、馬場作田		七・三・八・七
	前谷地、金堀、八斗蒔		
	神ノ前、五反畑、島廻		八・八・八・三
	錦ヶ崎、板橋		
	古川、畑合、小川原		
	下川田、上川田、四斗蒔		八・三・九・六
	岡谷地、蔵岡(竜)、蔵岡(鳥)		
	原作田		九・八・九・元

お酒を飲む人のために これだけは知っておきたい!

アルコール常用者の身体症状

一、慢性胃炎 良く見られます。胃潰瘍や胃癌になる可能性が多いのです。
二、肝硬変 副食のとり方が少ないためタンパク質やビタミンが不足して、脂肪肝になり、やがては肝硬変になります。

三、高血圧 心肥大

や動脈硬化症を起す原因

四、体の抵抗力が低下するため、肺結核や肺炎を起しやすくなります。

慢性アルコール中毒の慢性的アルコール中毒とは、長い期間に渡って酒を飲むことが続いたため酒を飲まずには生活できなくなり、内臓にも精神にもある症

状態を現わした人です。

つまり酒に負けて、酒に對して自分の自由を失った人です。そしてその結果が家庭生活や社会生活に著しい支障を生ずる時にアルコール中毒と診断されるのです。アルコール中毒者が良く言う言葉に、「おれはまともだ、気違いではないただ酒が止められないのだ」と

旅は道連れは情旅先ではなれないことにお互いに助け合うことが大切だし、世渡りでは、親切をもとにして仲よくやっていくことが大切である。ローマは一日にして成らず

旅は道連れは情旅先ではなれないことにお互いに助け合うことが大切だし、世渡りでは、親切をもとにして仲よくやっていくことが大切である。ローマは一日にして成らず

初めのできるものだ。豆腐にかすがい 意見等いくらしても少しの手ごたえもなくききめのないこと。早い者に上手なし 百姓の来年

百百姓は来年こそはうんと取ろうといつては毎年を過ごす。 女は三界に家なし 女は、世界のどこにも定まった自分の家という

うものがないものだという。生家では父に従い、嫁に行つては夫に従い、年をとると子に従い一生主となることのできない、これは封建制下の話で今はちがう。

子の心親知らず このごろの子供はだめだというが、案外感心な考えをもっている。それを察することができずに、親は子を考えていないものだと思つてい

彼はあることなすこと がみな正常でなくなり 仕事の能率は下がり、何をしても長続きがしません。自分の人間的価値は頭の悪い酒飲みの価値しかないと思ひこみます。家人も他人も酔いどれの自分を相手にしないのも当然のことと考へ、次第に孤立へと落ち込んでゆくのです。

血液中のアルコールの濃度とその状態 状態 程度は軽くはしゃぐ手先が無器用になり自制心が鈍くなる。明らかに他人の助けが必要。ロレツが回らなく

アルコール中毒の予防 アルコール飲用は特別の体質の人を除く他は、人体に對して効能があるといえません。但し少量ならば医学的には、体に良いといえますが、酒はとかく飲む程に人間の自制心をにぶらし、次第に酒量を増加させる特質を持っています。そのため、多くの人には自分の限度を過して、病気を誘発したり、中には「酒の魔力にかかった」などと言つて、アルコール中毒にまで進みます。酒は魔物ではありません、単なる液体です。酒に魔力をださせる人間自身が反省すべきでしょう。もしあなたが悪い酒ぐせで酔

うと乱暴をしたり、周囲に迷惑をかけたりますので、「これはいけない」と気がつかれたならアルコール中毒にならぬうちに即刻「酒を断つ」のです。きつぱりと酒と縁を切るのです。そうすれば、あなたは天与の理智の働く人格になるのです。しかし断酒はなかなか独りではむずかしいものです。これには家族の協力や、友人の愛情ある協力が是非必要となります。

酒が含むアルコール量

ウィスキー	四六・四%
焼酎	三六・六%
ブランデー	三三・三%
みりん	三三・三%
日本酒	一七・七%
果実酒	一四・七%
白ブドウ酒	一二・二%
ビール	五・三%

夏の子どもの 事故防止について

楽しい夏休みになり
ました。それぞれ休み
の中の計画等を組んで
おられることと思いま
す。この休み中元気で
明るくひとりの事故も
なく過ごすようお互に
次のことに注意いたし
ましょう。

一、水難事故防止の
ため危険な場所(海、
湖沼、河川、溜池、用
水堀等)行かない、又
父兄としてもやらない
様に指導すること。尚
休み前に学校等から色
々指示もあったかと思
われますが、その指示
に従い危険標示されて
いる場所では絶対水泳
をしないこと。

二、危険な火花遊び
危険な玩具及び薬品遊
び等をしてはいけないこと。
郵便番号は住所の一
部です。お手紙、ハガ
キをお出しになる場合
には郵便番号を忘れず
書いて下さい。

初詣で 溝井 一郎

神苑の砂利道ふめば森閑と松の梢に
風渡る音
神燈の明りのもるる外の面には松の
葉ちらす音もかそかに
拍手は室の奥にもひびかいて燭の灯
さえもゆらめけるさま
洋服をぬきて登りし石廊崎の突端の
風に身をさらしたり
人江なす青き海原走りゆく観光船の
白き水脈

梅雨 関根 栢泉

かくれ道たどりいづるに田播きをり
かきや安達太良しづむ梅雨の霧
郭公の田にこもる蛙のこる暮れて
峡の田にこもる蛙のこる暮れて
手不足の老がはげめる来ね苗
黒揚羽すがりてゆるる梅雨の藪
山独活を背籠に橋のさみだるる
庭石を揺ふるに嘶鳴はやむめる
庭の石朝は濡れるて落文



忘れず書いてください 「郵便番号」

書いて下さい。

局内の郵便区分け作
業は番号別に行われて
おります。この為番号
の書いてない郵便は宛
名の一部を書き漏らし
只今郵便受箱設置勸奨

郵便受箱を各家庭
に設けて下さい。

お誕生おめでとう 「ごぞいませ」

(六月分の出生届書から)

- | | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 南須 | 川部 | 小高 | 川部 | 南須 |
| 金崎 | 高須 | 高須 | 高須 | 高須 |
| 大野 | 大野 | 大野 | 大野 | 大野 |
| 武彦 | 武彦 | 武彦 | 武彦 | 武彦 |
| 千秋 | 千秋 | 千秋 | 千秋 | 千秋 |
| 孫 | 孫 | 孫 | 孫 | 孫 |

を行っております。こ
の機会にぜひ設置しま
しょう。郵政省標準規
格品(横三十七センチ、
縦二十二センチ、奥行
十四センチ鋼板製)の
斡旋をお取り次ぎいた
しております。

(川辺郵便局)
須釜野球クラブ
県大会に出場

安全運転！ 事故の絶滅！！

尚、矢吹さんは、以前
に福島市福祉事務所長
福祉の向上に貢献され
ております。

先月の日誌より 六月

旧規格の封筒は郵
便としてお出して
きません。
四十一年五月の法律
改正により郵便物の最
小制限が縦十四センチ
横九センチ以上に改め
られ経過措置として四
十三年十二月末まで従
前の物を使用できまし
たが、四十四年一月か
らは旧規格(横八、五
センチのもの)の封筒
は郵便には使用できな
くなりましたのでご注
意下さい。

矢吹市三さん

竜崎区に十万
円を寄付

竜崎字靴屋一六一番
地、矢吹市三(八一)
さんが、竜崎区で霊柩
車及び祭壇の設備に当
り、資金の一部にと十
万円を寄贈され、区民
より感謝されている。

ご逝去お悔み申し上げます

(六月分の死亡届書から)

- | | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 北須 | 小高 | 北須 | 小高 |
| 金崎 | 岩谷 | 金崎 | 岩谷 |
| 草野 | 草野 | 草野 | 草野 |
| 美智子 | 美智子 | 美智子 | 美智子 |
| 陸 | 陸 | 陸 | 陸 |
| 友房 | 友房 | 友房 | 友房 |
| 央司 | 央司 | 央司 | 央司 |
| 孫 | 孫 | 孫 | 孫 |



編集後記

◎梅雨も明け、
暑さが増してき
ますが、体には
十分気をつけま
しょう。子供達
も夏休みに入り
ますが、水死事
故、交通事故等に十分
気をつけ、良い夏休
みをお過ごし下さい。
◎台風のシーズンがや
ってきますが、いつも
被害の多くでる農作物
については、十分対策
を練って、台風のくる
のに備えましょう。

- | | | |
|-----|---------|-------------|
| 六〇七 | 選挙管理委員会 | 教育委員会 |
| 六〇九 | 国保運営委員会 | 公民館 |
| 六〇三 | ポンプ操法大会 | 社教委員、公民 |
| | 打合会、自創資 | 館運営審議会 |
| 六二五 | 金借入審査会 | 六二九 体育指導委員会 |
| 六二五 | 若い農業者協議 | 六二五 青年学級 |
| 六二六 | 会(泉中) | |
| 六二六 | 農業委員会 | |
| 六二七 | 日赤家庭看護講 | |
| | 習会 | |
| 六二八 | 村議会全員協議 | |
| | 会 | |
| 六二九 | ポンプ操法訓練 | |
| 六三〇 | 消防幹部会 | |
| 六三〇 | 第二回定例 | |
| | 村議会 | |
| 六三〇 | 月例監査、選挙 | |
| | 管理委員会 | |
| 六三〇 | 土地改良区役員 | |
| | 会、日脳予防接 | |
| | 種(母子センタ | |
| | ー) | |